

ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型)(愛称:ワールドプライム) 第46期分配金は35円(1万口当り、税引前)

大和証券投資信託委託株式会社

平素は、『ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型)(愛称:ワールドプライム)』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、10月20日に第46計算期末を迎え、当期の収益分配金につきまして、1万口当り 35円と致しましたことをご報告申し上げます。

第46期決算('09.10.20)にかかる分配金を従来の50円から35円に引き下げましたのは、現在の収益分配可能額(分配対象額)の水準などを総合的に勘案した結果、決定したものです。第37期決算('09.1.20)に分配金を80円から50円に引き下げましたが、それ以降も収益分配可能額の水準が低下し、分配金のさらなる引き下げが必要との判断に至りました。

今後ともファンド運用にあたっては、パフォーマンスの向上をめざしてまいりますので、引き続きお引き立て賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

＜基準価額と純資産総額の推移＞



＜分配金実績＞

決算日	分配金
09.6.22	50円
09.7.21	50円
09.8.20	50円
09.9.24	50円
09.10.20	35円
直近5期	235円
設定来	2,725円
09.10.19	
基準価額	7,621円
純資産総額	3,506億円

※上記の「分配金再投資 基準価額」とは、収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額です。
 ※基準価額の計算において信託報酬は控除されています。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。■分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

よくあるご質問 (Q&A集)

Q1 なぜ、分配金が引き下げられたのですか？

A1 収益分配方針、現在の収益分配可能額の水準などを総合的に勘案した結果、分配金を引き下げました。

さらに詳しく

弊社の分配金の考え方は、ファンドの収益分配方針、収益分配可能額の水準、配当等収益の水準、基準価額の水準、市場環境等を総合的に勘案して分配金額を決定するというものです。

当ファンドの分配金を引き下げましたのは、現在の収益分配可能額の水準などを総合的に勘案して決定したものです。第37期決算('09.1.20)に分配金を80円から50円に引き下げました。それ以降、ファンドの運用は安定し、基準価額は第37期決算('09.1.20)の6,800円から上昇してきています。一方で、分配金については、期中に得られる配当等収益を超える額は過去の蓄積等からなる「分配準備積立金」および「収益調整金」を充当して参りました。その結果、収益分配可能額の水準が低下し、分配金のさらなる引き下げが必要との判断に至りました。

なお、当ファンドの収益分配方針は、以下のとおりとなっています。

- ◆分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。
- ◆原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配をすることがあります。
- ◆分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

※分配金額は、決算の都度、収益分配方針に基づき委託会社(大和投資信託)が決定しますので、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額が変更されたり、あるいは分配金が支払われない場合もあります。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

よくあるご質問 (Q&A集)

Q2 配当等収益と収益分配可能額の状況を教えてください。

A2 下の表(分配金の計算過程)をご覧ください。

分配金の計算過程(単位:円、1万口当り・税引前)

期	日	配当等収益		有価証券売買等損益		分配準備積立金③	収益調整金④	収益分配可能額 ①+②+③+④	収益分配金	分配落ち後基準価額
		経費控除後配当等収益①		経費控除後・繰越欠損補填後 売買益②						
第35期	08.11.20	33	25	△ 858	0	71	393	488	80	7,076
	分配金内訳		24		0	1	55			
第36期	08.12.22	32	30	69	0	70	338	438	80	7,089
	分配金内訳		29		0	1	50			
第37期	09.1.20	28	21	△ 260	0	70	288	379	50	6,800
	分配金内訳		20		0	0	30			
第38期	09.2.20	29	28	114	0	70	259	357	50	6,885
	分配金内訳		25		0	0	25			
第39期	09.3.23	32	32	483	0	73	234	338	50	7,344
	分配金内訳		25		0	0	25			
第40期	09.4.20	30	29	136	0	79	210	317	50	7,453
	分配金内訳		25		0	0	25			
第41期	09.5.20	32	30	68	0	82	185	297	50	7,495
	分配金内訳		25		0	0	25			
第42期	09.6.22	36	33	80	0	86	161	280	50	7,553
	分配金内訳		25		0	0	25			
第43期	09.7.21	31	23	△ 4	0	93	137	253	50	7,522
	分配金内訳		22		0	3	25			
第44期	09.8.20	33	32	133	0	91	112	235	50	7,631
	分配金内訳		25		0	0	25			
第45期	09.9.24	37	27	△ 72	0	97	88	211	50	7,536
	分配金内訳		25		0	0	25			

第46期 収益分配金は35円

※ 円未満は四捨五入しています。下段の数値は、収益分配金の内訳です。

※ 上記データは過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

■ 分配準備積立金： 期中の配当等収益や有価証券売買益などのうち、当期の分配金に充当しなかった部分は、分配準備金として積立えます。分配準備積立金は、次期以降の分配金に充当することができます。

■ 収益調整金： 追加型の投資信託において、追加設定が行なわれることによる既存受益者への収益分配可能額の希薄化を防ぐために設けられた勘定です。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■ 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■ 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■ 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■ 当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■ 分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。■ 分配金が支払われない場合もあります。■ 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■ 証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

よくあるご質問 (Q&A集)

Q3 分配金を引き下げということは、今後の運用に期待できないということですか？

A3 分配金の引き下げは、今後の運用実績とは何ら関係するものではありません。

さらに詳しく

今回の分配金引き下げについての考え方はQ1のとおりであり、分配金の引き下げは、今後の運用実績とは何ら関係するものではありません。

通貨を分散し、先進国を中心とした海外の高格付けの債券等に投資する当ファンドへの投資は引き続き有効だと考えています。投資対象国の金利は全般に低下したものの、わが国より金利水準が高く、相対的に高い利息収入を中長期で積み上げ、為替等の変動による価格変動リスクを低減する投資方法の有効性に変化はないと考えられるためです。

Q4 35円分配はいつまで続けられる見通しですか？

A4 分配金は、収益分配方針に基づき、今後数期にわたって安定継続できるよう配慮して決定しています。ただし、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。

さらに詳しく

当ファンドの収益分配方針において「原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。」と定めています。当該方針に基づき分配金は、今後数期にわたって安定継続できるよう配慮して決定しています。ただし、将来の分配金額について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額が変更されたり、あるいは分配金が支払われない場合もあります。特に、収益分配可能額の減少、円換算の配当等収益の低下、基準価額の下落などは分配金の引き下げ要因となります。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

よくあるご質問 (Q&A集)

Q5 どのような状況になれば、収益分配可能額は増加しますか？

A5 基準価額が1万円程度まで回復するまでは、収益分配可能額の増加は期待しにくいものと考えられます。

さらに詳しく

当ファンドの分配対象額は経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等です。配当等収益については現状では20円台から30円台であり、ほとんど分配に回されています。また、売買益については期中に売買益が得られても、繰越欠損金(売買損の累計額)がある場合には、売買益をもってこれを補てんします。このため現時点では基準価額が1万円程度に回復するまでは、収益分配可能額の増加は期待しにくいものと考えられます(※あくまでも現時点の想定であり、追加設定等の状況により変化しますので必ずこのようになることを保証するものではありません。)

Q6 今後の見通しを教えてください。

A6 円建債券の利回り水準が世界の中でも相対的に低い状況が続くことが見込まれるため、外国債券への投資にとって安定した環境が続きそうです。

さらに詳しく

オーストラリアが政策金利引き上げに踏み切るなど、世界経済は一時の深刻な不振を脱し、回復基調にあります。しかし、世界的に雇用の不振が続いており、消費の大幅な伸びが期待できないことから、世界景気の回復ペースは緩やかなものとなりそうです。その中でも日本は潜在成長率が低いことや、デフレ圧力の高まりが懸念されていることから、先進各国が利上げの時期を模索する状況となっても、利上げが現実的に視野に入ってくるのは時期的に相当遅くなるのが想定されます。金融危機対策のために各国が実施してきたマネー供給により、世界的に潤沢な資金が投資先を求めており、日本以外の株式市場は堅調な推移となっていることから、投資家のリスク選好姿勢は再び高まりつつあることがうかがえます。円については、債券利回り水準が相対的に低い水準にとどまることから、為替市場では円安圧力が徐々に高まっていく展開となるとみています。日本の投資家にとって、通貨をバランス良く分散した外国債券ファンドへの投資を行なうことは、今後も有益であると考えています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。■分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

よくあるご質問 (Q&A集)

Q7 分配金の少ないファンドは多いファンドより劣後しているのですか？

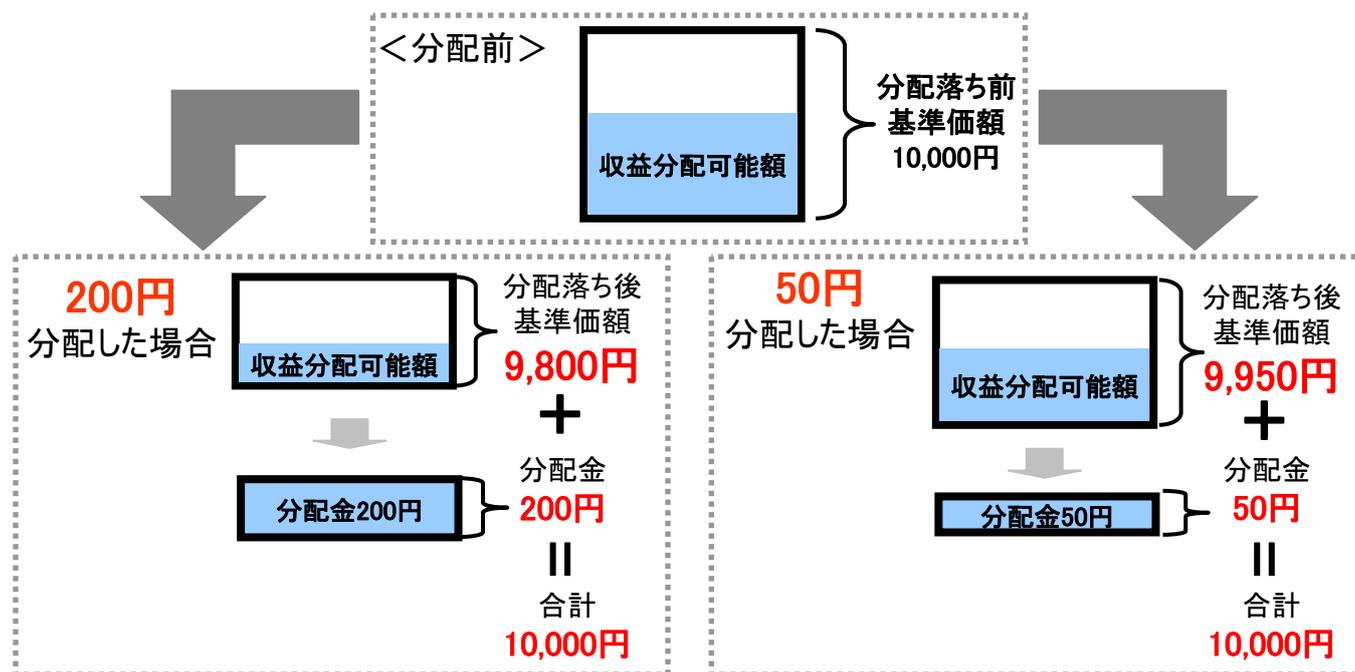
A7

分配金の多寡でファンドの優劣は判断できません。分配金は運用資産の一部をお支払いするものです。そのため分配金を多くお支払いすると分配金お支払い後の基準価額は分配金お支払い前の基準価額に対して大きく下がることになります。

さらに詳しく

イメージ図をご覧ください。分配落ち前基準価額が10,000円で「200円分配した場合」は、分配落ち後の基準価額は9,800円となります。一方、「50円分配した場合」は、分配落ち後の基準価額は9,950円となります。つまり、分配金を引き下げたとしても(この場合200円から50円へ)、その分(150円)はファンド内に残され分配落ち後基準価額に反映されます。(50円分配した場合のほうが200円分配した場合に比べて分配金の支払いが少ない分、分配落ち後基準価額の下落は小さくなります。)

<イメージ図> 分配金と基準価額の関係



※分配落ち後(前)とは分配金支払い後(前)のことです。

※特定商品の分配金を示唆するものではありません。

※上図は分配金と基準価額の間をわかりやすく説明するためのイメージです。

※決算日前日と当日を比較した場合、保有資産価値の変動等により基準価額は変化します。したがって、保有資産の値上がり等が分配金として支払う額を上回る場合には、分配落ち後基準価額は前日と比べて上昇する場合があります。

6

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

よくあるご質問 (Q&A集)

Q8 分配金が多いファンドに替えた方がいいですか？

A8 分配金の多寡でファンドの優劣は判断できません。投資対象やリスクなどを総合的に勘案して投資判断を行なうことが大切です。

さらに詳しく

分配金の多寡でファンドの優劣は判断できません。ファンドで得られた収益等をどのように分配するかはファンドごとに異なるため、分配金のみでファンドの良しあしを判断することはできません。ファンドの運用成績は、投資期間における基準価額の騰落および分配金の合計額の両方で考える必要があります。また、ファンドの投資に際しては、投資対象や運用の手法、リスクなどを総合的に勘案して投資判断を行なうことが大切です。

Q9 分配金を事前に知ることはできないのですか？

A9 決算日(毎月20日、休業日の場合は翌営業日)の夕方から夜にかけての公表までは、分配金をご確認いただくことはできません。

さらに詳しく

分配金はファンドの決算日(毎月20日、休業日の場合は翌営業日)の夕方から夜にかけて委託会社(大和投資信託)が決定します。分配金決定後は委託会社のホームページ(<http://www.daiwa-am.co.jp/>)で基準価額とともに分配金を公表します。公表までは、分配金をご確認いただくことはできません。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。■分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型) (愛称:ワールドプライム)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの特色

主として6本のマザーファンドの受益証券を通じて、外貨建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。1)米ドル、2)カナダ・ドル、3)豪ドル、4)ユーロ等、5)英ポンド、および6)北欧・東欧通貨の各通貨建ての公社債等に均等に投資することをめざします。原則、為替ヘッジは行ないません。ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型)※との間でスイッチング(乗換え)を行なうことができます。

※ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型)については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドにかかるリスクについて

公社債など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、公社債などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。①公社債の価格変動(価格変動リスクや信用リスクなど) ②外国証券への投資に伴うリスク(為替リスクやカントリー・リスクなど) ③その他(解約申込みに伴うリスクや短期金融資産の信用リスクなど) これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

◆ 申込手数料

当ファンドの申込手数料の料率の上限は、2.1%(税抜2%)です。

「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。(スイッチング(乗換え)によるお買付時の申込手数料については現在徴収している販売会社はありません。)

※詳しくは販売会社にお問い合わせください。

◆ 換金(解約)手数料

換金(解約)手数料はありません。

◆ 信託財産留保額

信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

◆ 信託報酬

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.3125%(税抜1.25%)の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただきます。

◆ その他の費用

監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会

社団法人 金融先物取引業協会

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

社団法人 投資信託協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。■分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>